

科目名	単位数	指導学年・類・型	必修・選択
Communication 英語 I	3	1年I類	必修
授業担当者	教科書名		副教材等
	Revised BIG DIPPER: English Communication I (数研出版)		『ユメタン0』(アルク)

【科目の到達目標】

<Reading>

1. 簡単な説明文を理解することや、図や表から情報を得ることができる。
2. 英検準2級レベルの文章(300語の長文)を3分程度で読み、概要を理解することができる。

<Listening>

1. 日常生活での身近な話題や簡単な説明・指示を理解することができる。
2. 授業において先生の英語の指示を理解できる。

【評価の観点と方法について】(Grading Procedure)

本クラスの評価は、定期試験、小テスト、プレゼンテーション、授業への参加姿勢、宿題の提出等に基づいて総合的に判断する。特に、授業内における様々な活動への参加姿勢を重視する。

	月	BIG DIPPER	Reading		Listening and Speaking		
			ねらい	方法・活動	ねらい	方法・活動	
一 学 期	4	Lesson 1	<ul style="list-style-type: none"> ・練習を通して英語の発音を理解する。 ・主語と動詞を把握して英文を読むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新出語彙確認 ・スラッシュ・リーディング ・音読活動 ・内容確認問題演習 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な自己紹介ができる。 ・カタカナとのちがひ、つながる音、消える音を理解し、それらを意識して発音できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ALTの自己紹介を参考に、「自己紹介シート」を完成させる。 ・担当者とALTによる文法と発音チェック。 ・自己紹介の内容を覚えて、クラスで発表する。 	
	5						
	中間考査 Midterm Examination						
	6	Lesson 2	英文を英語の語順通りに読むことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・新出語彙確認 ・スラッシュ・リーディング ・音読活動 ・内容確認問題演習 	<ul style="list-style-type: none"> ・途中で学習した内容を応用して、他己紹介ができる。 ・カタカナとのちがひ、つながる音、消える音を理解し、それらを意識して発音できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアになって英語で自己紹介し合い、必要な情報を得る。 ・情報をもとにして「他己紹介シート」を完成させる。 ・担当者とALTによる文法と発音チェック。 ・シートの内容を覚えて、クラスで発表する。 	
7	Lesson 3						
	Lesson 4						
期末考査 First-term Examination							

	月	BIG DIPPER	Reading		Listening and Speaking	
			ねらい	方法・活動	ねらい	方法・活動
二 学 期	9	Lesson 5	英文を英語の語順通りに読むことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新出語彙確認 ・ スラッシュ・リーディング ・ 音読活動 ・ 内容確認問題演習 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「自分の興味・関心があること」について、1分程度話すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の興味・関心があるものについて調べる。 ・ ALT の model performance を参考に、プレゼンの原稿を作成する。 ・ 担当者と ALT による文法と発音チェック。 ・ クラスで発表する。
	10					
	11	Lesson 6	大意を把握できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新出語彙確認 ・ スラッシュ・リーディング ・ 音読活動 ・ 内容確認問題演習 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常生活の身近な話題に関する簡単な話ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要な語彙を覚える。 ・ 担当者と ALT による文法と発音チェック。 ・ クラスで発表する。
	12	Lesson 7				
		Lesson 8				
三 学 期	1	Lesson 9	大意を把握できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新出語彙確認 ・ スラッシュ・リーディング ・ 音読活動 ・ 内容確認問題演習 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次年度に向けた自分の気持ちや考えを発表することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年間で学んだ語彙や表現を活用して、来年度の自分に向けた思いや抱負などを書いてまとめる。 ・ 担当者と ALT による文法と発音チェック。 ・ クラスで発表する。
	2	Lesson 10				
	3					

【その他(履修上の留意点・大学等進学のための学習など)】

外国語は、世界の人々と繋がるための重要なツールです。その国や地域に住む人々のことばや文化を理解するために、まずは身近な外国語である英語から始めませんか。

私たちの興味・関心のあるスポーツ、食などのさまざまなものは世界と結びつけることができます。数をこなし、覚えるべきものはしっかり覚え、大学入試対策を含め今と未来に役立つ英語と一緒に学びましょう。

科目名	単位数	指導学年・類・型	必修・選択
コミュニケーション英語 I	4	1年・2類	必修
授業担当者	教科書名		副教材等
	LANDMARK (啓林館)		ユメタン0 (アルク) LANDMARK ワークブック

<p>科目の到達目標</p> <p>英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。</p>
--

<p>評価の観点と方法について</p> <p>定期考査70%以上。平常点としては、単語・構文の小テストの点数、音読や暗唱の確認テスト、予習や授業中の態度を考慮して30%以内とする。</p>
--

	月	学習単元・項目	Reading		Listening	
			ねらい	方法・活動	ねらい	方法・活動
一 学 期	4	Lesson1 What Can Blood Type Tell Us?	input した英文を intake することを目指す。内容を理解した英文をしっかり暗記していくことで、output できる表現を増やしていく。	授業中は T/F、part 内の重要構文を中心に解説を進める。その後音読練習で本文の暗記を目指す。	リスニングの試験において大切なことは、その音を聞いて、瞬時にその単語の意味を理解できるということである。まずはユメタン0を用いて、基礎的な単語を通して、リスニングの基礎を養成する。	英語の音に慣れることを目指し、単語から短い文のディクテーションを目指す。まずはユメタン0を用いて、毎時間100語ずつクイックレスポンスを行う。
	5	Lesson2 Curry Travels around the World. 中間テスト				
	6	Lesson3 School Uniforms Lesson4 Gorillas and Humans				
	7	期末テスト				

	月	学習単元・項目	Reading		Listening	
			ねらい	方法・活動	ねらい	方法・活動
二 学 期	9	Lesson5 “gr8” or great?				
	10	Lesson6 Biodiesel Adventure 中間テスト				
	11	Lesson7 Eco-tour in Yakushima				
	12	Lesson8 Mariko Nagai, Super Interpreter 期末テスト				
三 学 期	1	Lesson9 Space Elevator				
	2	Lesson10 Friendship over Time				
	3	学年末考査				

その他 (履修上の留意点・大学等進学のための学習など)

予習、復習を大切にする。授業中に課された課題(ユメタンのクイックレスポンス、小テスト、本文音読・暗唱など)に取り組む。この1年間しっかり土台作りを頑張りましょう。

日頃から廊下の黒板に注意しておいてください。追加の連絡事項等は黒板にてお知らせすることがあります。

科目名	単位数	指導学年・類・型	必修・選択
Communication 英語I	4	1年・3類	必修
授業担当者	教科書名		副教材等
	BIG DIPPER: English Communication I (数研)		Vision Quest 高校英語入門 (啓林館) ユメタン0 (アルク) ハンドアウト等

科目の到達目標
【Reading】 簡単な説明文を理解することや、図や表から情報を得ることができる。
【Listening】 日常生活での話題や簡単な説明・指示を理解することができる。
【Writing】 興味関心のあることについて簡単な文章を書くことができる。
【Speaking】 日常生活で簡単な用を足すことや、興味・関心のあることについて自分の考えを述べるができる。

評価の観点と方法について
習熟度を測ることはもちろん、生徒個々の努力も十分に評価する。
定期考査に加え、平常点を加味して評価する。
平常点は、プリント・ノート等の提出、宿題・提出物の内容、小テスト、学習態度等に基づいて算出する。

	月	学習単元・項目	学習のねらい	具体的な学習内容と方法	評価のポイント			
一 学 期	4	Unit 1 文の種類	1学期は中学校の文法の復習として、副教材「高校英語入門」を用いて文法の基礎を固める。	文法事項の解説と演習による定着を図る。	準備を怠ることなく授業に臨んでいるか。			
		Unit 3 時制①						
		Unit 4 時制②						
		5				Unit 5 現在完了形	間違えた問題をチェックし、徹底して復習する。	授業に集中し、積極的に参加しているか。
		Unit 2 文型と動詞				ワークシートに取り組み、暗唱する。		
	<中間考査>							
	6	Unit 6 助動詞	英語で自己紹介ができる。	ワークシートに取り組み、暗唱する。				
		Unit 7 受動態 (受け身)						
		Unit 8 不定詞①						
		Unit 9 不定詞②, 動名詞						
	7	Unit 10 分詞	英語でクラスメートの紹介ができる。	ペアワークに取り組み、暗唱する。				
		Unit 11 関係代名詞						
		Unit 12 比較						
		Unit 13 接続詞, 前置詞						
Unit 14 疑問詞, 名詞 等								
<期末考査>								

	月	学習単元・項目	学習のねらい	具体的な学習内容と方法	評価のポイント	
二 学 期	9	Lesson 1 Part 1 Lesson 1 Part 2 Lesson 1 Part 3	・時制表現	・英単語のクイックレス ポンス ・単語テスト ・ペアワーク ・音読活動 (様々な方法で実施)	準備を怠ることな く授業に臨んでい るか。 授業に集中し、積 極的に参加してい るか。	
	10	Lesson 2 Part 1 Lesson 2 Part 2 <中間考査>	・文型、動名詞、不定詞 興味関心のあること について自分の考えを述 べることができる。	など ワークシートを基にした 英作文に取り組み、暗唱 する。		
	11	Lesson 3 Part 1 Lesson 3 Part 2 Lesson 3 Part 3	・受動態、文型			
	12	Lesson 4 Part 1 Lesson 4 Part 2 <期末考査>	・現在完了、関係代名詞、 分詞 ・自分自身や身の回りの 事柄を説明したりする ことができる。			
	三 学 期	1	Lesson 5 Part 1	・形式主語、比較	・英単語のクイックレス ポンス ・単語テスト ・ペアワーク ・音読活動 (様々な方法で実施) 等	準備を怠ることな く授業に臨んでい るか。 授業に集中し、積 極的に参加してい るか。
		2	Lesson 5 Part 2 Lesson 5 Part 3			
		3	Lesson 5 Part 4 <学年末考査>	・次年度に向けての目標 や決意を発表すること ができる。	ワークシートを基にした 英作文に取り組み、暗唱 する。	

その他 (履修上の留意点・大学等進学のための学習など)

みなさんの中から将来、スポーツや音楽において世界でプレーする人が出てくるかもしれません。そのときに英語が使えるなら、世界中の人々とコミュニケーションを取ることができます。将来世界で活躍することを目指し、高い志を持って高校での英語の学習に取り組んでください。

英語の基本は語彙力です。毎週行われる「ユメタンテスト」の合格を目指して努力してください。また、将来英語が使えるようにするための素地として、英文を頭に残しておくことも大切なので、本文を理解した後にしっかり音読をし、使える表現を増やしていきましょう。

科目名	単位数	指導学年・類・型	必修・選択
英語表現Ⅰ	2	1年Ⅰ類	必修
授業担当者	教科書名	副教材等	
*****	Vision Quest English Expression I Standard	Ultimate 総合英語 Vision Quest Standard Workbook Ultimate 基本例文集	

科目の到達目標 ○自分の思いや考えを作文できることを見通して、例文を活用できる。 ○積極的に聞いて英語に慣れようとする態度が身に付いている。 ○相手(ネイティブスピーカー)に伝わることを意識できる。 ○興味、関心のあることについて、3分程度自分の考えを述べるができる。

評価の観点と方法について 習熟度を測ることはもちろん、生徒個々の努力も十分に評価する。 定期考査に加え、平常点を加味して評価する。 平常点は、プリント・ノート等の提出、宿題・提出物の内容、小テスト、学習態度等に基づいて算出する。
--

	月	学習単元	学習項目	具体的な学習内容と方法	評価のポイント
一 学 期	4	Lesson 1	文の種類	①さまざまな文の種類(平叙文・疑問文・命令文・感嘆文)の英文を書くことができる。②自分やクラスメートを紹介できる。	①授業に積極的に参加しているか。
	5	Lesson 3	時制	①現在、過去、未来についての英文を書くことができる。②過去の出来事について簡単な文章を書くことができる。③近い未来の予定について簡単な文章を書くことができる。④旅行の計画について説明できる。	②板書事項をしっかりと理解しているか。
		中間考査			③予習・復習がなされているか。
	6	Lesson 4	完了形	①完了形を使って、現在・過去・未来の完了、結果、継続、経験を表すことができる。②過去に行ったことのある場所について簡単な文章を書くことができる。③初めて何かを経験したときのことについて簡単な文章を書くことができる。④自分が経験したことがあるスポーツについて、簡単な文章を書くことができる。	④小テストや課題にしっかりと取り組んでいるか。
	7	Lesson 2	文型と動詞	①様々な種類の動詞を使い、適切な文型を使って英文を書くことができる。②普段行うことについて簡単な文章を書くことができる。③興味や関心のあることについて説明できる。	
		期末テスト			

	学習単元	学習項目	具体的な学習内容と方法	評価のポイント
二 学 期	9	Lesson 5	助動詞	①助動詞を使って、能力・許可・義務・禁止・推量などを表すことができる。②学校の規則について簡単な文章を書くことができる。③過去の習慣について簡単な文章を書くことができる。④いつかしてみたいと思っていることについて簡単な文章を書くことができる。
	10	Lesson 6	受動態	①受動態を使って適切に英文を書くことができる。②好きな映画や本などについて簡単な文を書くことができる。③最近驚いたことについて簡単な文章を書くことができる。④歴史的な建物について簡単な文章で説明できる。
	11	中間審査 Lesson 7	不定詞	①不定詞を使って適切に英文を書くことができる。②将来の夢について簡単な文章を書くことができる。③日常生活で大切にしていることについて簡単な文章を書くことができる。④日常生活でしないように気をつけていることについて、簡単な文章を書くことができる。⑤お礼の手紙を書くことができる。
	12	Lesson 8	動名詞	①動名詞を使って適切に英文を書くことができる。②自分や家族が得意なことについて簡単な文章を書くことができる。③自分が楽しみにしていることについて簡単な文章を書くことができる。④好きな娯楽について述べることができる。
		期末審査		
三 学 期	1	Lesson 9	分詞	①分詞を使って適切に英部を書くことができる。②写真の内容について説明できる。③日本の高校生の特徴について説明できる。④学校の制服について、賛成か反対の立場をとって文章を書くことが意見を述べることができる。
	2	Lesson 10	関係詞	①関係代名詞を使って適切に英文を書くことができる。②知人について簡単な文章を書くことができる。③自分が必要としていることについて説明できる。③住んでみたい場所について簡単な文章を書くことができる。④日本の行楽について説明できる。
	3	学年末審査		

その他（履修上の留意点・大学等進学のための学習など）

「文法」と「書くこと」を中心に授業をします。

文法を全ての構造を網羅して学習することの理由は、確かな土台を持った、知的レベルが高いと思ってもらえる正確な英語を表出できることを、将来的な目標とするからです。今まで教えてきたから、文法を教えないと不安だという理由からではありません。また、どんな英語でも通じさえすればいいという中身の乏しいコミュニケーション偏重に与するものでは決してありません。外国語の学習過程を研究する「第2言語習得」の研究分野では、文法をしっかりと学習することが、言語に対する意識を高め、学習している言語の使用について最終到達点を押し上げるという報告もあります。あくまでも、目的ではなく手段としての文法学習ですが、しっかりと学んで堅牢な英語の土台を築いてください。

スポーツでは地道な基礎練習を怠っては良いプレーはできません。一つの技を身につけるために徹底的な反復練習が必要であることは周知のことです。英語の学習においても、同様です。中学英語の苦手な部分をしっかりと自分で復習し、新しく習う範囲は日々の予習、復習を欠かさない。また、副教材の参考書で常に知識を広げることが重要です。英語は必ず「暗記」を必要とします。こつこつと積み上げていかなければ、何もしていないのに急に力が着くということは絶対ありません。日々の努力を期待しています。

科目名	単位数	指導学年・類・型	必修・選択
英語表現 I	3	1年・2類	必修
授業担当者	教科書名	副教材等	
*****	Vision Quest (啓林館)	総合英語 be (いいずな書店) be 文例集、問題集 (いいずな書店)	

<p>科目の到達目標</p> <p>英語を理解するうえで必要不可欠な文法・語法の基礎をしっかりと身につける。</p>

<p>評価の観点と方法について</p> <p>定期考査は70%以上、平常点は30%以下として評価する。</p> <p>平常点は、小テスト、宿題・提出課題の内容、学習態度等に基づいて算出する。</p>

	月	学習単元・項目	学習のねらい	具体的な学習内容と方法	評価のポイント			
一学期	4	Lesson1 文の種類 Lesson2 文型と動詞	文法の土台作りに励む。	それぞれの項目の問題を解きながら、参考書やワークブックを用いて、基本事項を確認・復習する。 間違えた問題をチェックし、徹底して復習する。	各単元・項目がどれくらい理解できているかをチェックする。 授業に集中しているか、積極的に参加しているかをチェックする。 小テストの取り組みや宿題の提出状況をチェックする。			
	5	Lesson3 時制 Lesson4 完了形 中間考査						
	6	Lesson5 助動詞						
	7	Lesson6 受動態						
		Lesson7 不定詞						
		期末考査						

	月	学習単元・項目	学習のねらい	具体的な学習内容と方法	評価のポイント
二 学 期	9	Lesson8 動名詞			
	10	Lesson9 分詞			
		中間考査			
	11	Lesson10 関係詞			
		Lesson11 比較			
	12	期末考査			
三 学 期	1	Lesson11 続き			
	2	Lesson12 仮定法			
	3	学年末考査			

その他（履修上の留意点・大学等進学のための学習など）

大学入試問題の中で、正答率が50%の問題があったら、皆さんはどのように思いますか。2人に1人が解ける問題なので、何とか正解したいと思いませんか。実は、入試問題では、正答率50%の問題を落とさないことが非常に大切になってきます。実は、そのレベルの問題は高校1年生で学ぶ基本からの出題が多く、いかにこの1年間の土台作りが大切であるかということが見えてきます。地道な学習を粘り強く頑張ってください。日頃から廊下の黒板に注意しておいてください。追加の連絡事項等をお知らせすることがあります。